

事業実施報告書

法人名 特定非営利活動法人みさと

事業名	赤ちゃんも一緒にクラシックコンサート														
助成事業の種類	SDGs 推進事業・豊かさ分野														
1. 事業の目的	多くの子育て中の家族に良い音楽を聴いてもらう教育活動と、家族の時間を少しでも作れる活動を行っていくこと。														
2. 事業で取り組んだ地域や社会の課題	<p>団体として、三郷市内の全小学校に直接お話をすることができ当団体の活動を知っていただく事に努めました。</p> <p>また、参加者様からこのような企画が今まで三郷にはなかったのもので、地域の子育て世帯の方の為に少しでも心の余裕が持てる活動をする必要があると考えました。</p>														
3. 取り組んだ事業の具体的な内容・実施結果	<p>子連れでは参加できないクラシックコンサートを、泣いてしまっても大丈夫と宣伝することで気軽に質の高い音楽を家族一緒に楽しんでもらう。家族一緒に時間を過ごすことを楽しんでもらう。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">時期</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>文化会館本予約・楽団との実施契約 チラシ・ポスター制作 協力企業募集・広報活動 後援申請 広報活動</td> </tr> <tr> <td>8月～10月</td> <td>協力企業募集・広報活動</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>参加者募集開始</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>広報活動</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>コンサート実施</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>会計 実施報告</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">○広報実績について 三郷市内小学校全生徒にチラシの配布。三郷市立保育所全児童へのチラシの配布。三郷市内の児童施設へのチラシの設置。16000部 吉川市小学生全世帯へのEmailによるお知らせ。 松伏町小学生・幼稚園へ1000部のチラシ配布。 三郷市内の店舗飲食店・協力団体6000部</p>	時期	内容	7月	文化会館本予約・楽団との実施契約 チラシ・ポスター制作 協力企業募集・広報活動 後援申請 広報活動	8月～10月	協力企業募集・広報活動	11月	参加者募集開始	12月	広報活動	1月	コンサート実施	2月	会計 実施報告
時期	内容														
7月	文化会館本予約・楽団との実施契約 チラシ・ポスター制作 協力企業募集・広報活動 後援申請 広報活動														
8月～10月	協力企業募集・広報活動														
11月	参加者募集開始														
12月	広報活動														
1月	コンサート実施														
2月	会計 実施報告														

4. 事業実施により達成した成果の具体的な内容	<p>午前の部 752名 午後の部 458名 計 1210名の方に参加して頂きました。</p> <p>前回の参加者より 500名近く参加者が増えました。</p>
5. 費用面での工夫	<p>当初の予定よりチラシの配布数が増えてしまい、予算がオーバーしてしまうよそうになったので、印刷を当団体で直接発注にしてデザイン費用を抑えることにしました。またスタッフで対応できる入場用 QR コードの設定は自身で行うことでコストダウンしました。</p> <p>今回協賛の金額が殆ど頂けず自己資金が多くなってしまいました。今後は協賛いただける企業の営業活動に取り組んでいきたいと考えています。</p>
6. 地域社会への還元について	<p>クラシック音楽は、一般的に敷居が高いと思われがちです。しかし、赤ちゃんも一緒に楽しめるコンサートであれば、より多くの人にクラシック音楽に触れる機会を提供することができました。また、新日本フィルハーモニー交響楽団など本格的なクラシックコンサートがないこの地域の文化イベントとして、地域の活性化にもつながること。今回は地域の住民同士の交流や、地域の魅力の発信にも役立ちました。現代の多様性を尊重する社会の実現に貢献します。赤ちゃんは、障害の有無や年齢にかかわらず、誰もが楽しめる存在です。赤ちゃんも一緒に楽しめるコンサートを通して、地域社会の多様性を認識し、共生社会の実現につなげることができます。最後に質の高い教育を皆さんに提供することが出来ました。</p>
7. 来年度以降どう事業を継続し発展させていくか	<p>次回より参加費用を取るという提案をいただいたこの事業です。当団体はこの事業を SDGs の質の高い教育をみんなにを考えて無料公演としてきました。</p> <p>柱となる思いが有料となってしまうと、開催する意義に疑問を感じてしまいます。この事業を無料のまま継続できる可能性を模索してまた次回開催できる努力を続けていきたいと思えます。</p>

事業収支計算書

法人名 特定非営利活動法人みさと

1 収入の部

項目	予算額 (円) A	決算額 (円) B	増減額 (円) B-A	備考
県助成希望額	500,000	500,000	0	
自己資金	280,440	520,041	239,601	
事業実施による収入等	500,000	10,000	-490,000	
その他				
合計	1,280,440	1,030,041	-250,399	

2 支出の部

項目	予算額 (円) A	決算額 (円) B	増減額 (円) B-A	備考
会場費	230,200	123,740	-106,460	
通信運搬費		0	0	
旅費交通費		0	0	
消耗品費	10,000	0	-10,000	
備品費		0	0	
委託費	239,800	96,301	-143,499	
謝金	800,000	810,000	10,000	
人件費		0	0	
その他	440	0	-440	
合計	1,280,440	1,030,041	-250,399	